

教育目標【自ら学び 生かす 心豊かな生徒の育成】

幸福度ナンバーワンの学校をめざそう！

平成30年

厚保中学校だより

5月号

## 平成30年度始業式

美祿市立厚保中学校長 松本 恵理子

平成30年度は、1年生9名、2年生21名、3年生6名、全校生徒36名でスタートしました。始業式・入学式が行われた4月9日は、例年よりも早咲きの桜が花びらを散らせ、少しずつ葉桜へと姿を変えていく趣のある時節でした。4月3日に着任し、初めて厚保中学校で勤務することになった私は、何か懐かしい気持ちが沸き起こり、初対面にもかかわらずさわやかにあいさつしてくれる生徒たちに心が温まる思いでした。

生徒会執行部の4名に校長室で「厚保中の良いところはどこですか」と質問しました。「仲が良い」「大きな声であいさつができる」「授業に積極的に取り組む」「行事に燃える」「話し合いが活発にできるようになった」と次々に答えてくれました。午後からも、優しい先輩たちに迎えられた新入生は、安心して入学式に臨んでいたように思います。厚保中の良いところ(+)をもっと伸ばし(++に)、課題(-)を皆で乗り越え、(+に変えていきたいと思っています。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。



今年度は、「幸福度ナンバーワンの学校をめざそう！」をスローガンに、主人公の生徒たち、学校・家庭・地域でつながり、チーム厚保で取り組んでいきたいと思っています。「幸福度」の指標は、「自分には生きる価値がある」「自分は誰かに必要とされている、誰かの役に立つことができる」「目標をもってやればできる」です。自分、仲間、ふるさとを大切にできる生徒に育ってほしいと考えています。

## 新年度、本格始動。

昨年度の離任式では、大切な先生方とのお別れがあり寂しい思いでしたが、平成30年度着任式において、新たに6名の先生方を迎えることができました。本年度も宜しく願いいたします。

次に自己紹介を掲載しますのでお読みください。



# 着任教職員の紹介

- ① 名前 ② 教科・担当 ③ 厚保中の第一印象 ④ 座右の銘、好きな言葉

- ① 松本 恵理子  
② 校長、国語  
③ 懐かしい、温かい、縁があつてここにきたという感じがしています。  
④ 己の欲せざる所は  
人に施すことなかれ（論語より）  
（自分がされて嫌なことは人にもしない）

- ① 野間 勇一郎  
② 理科、教務担当、2年生主任  
バレーボール部顧問  
③ 大きなあいさつ  
さわやかな笑顔  
よく働き、活発に活動する  
④ 一生懸命

- ① 吹上 智幸  
② 保健体育科、3年担任、野球主顧問  
③ 自然の豊かな学校。素直で元気な子ども達。雰囲気の良い学校です。  
④ 天才は有限努力は無限。

- ① 柳 美湖  
② 国語科、2年生副担任、卓球部副顧問  
③ 爽やかな生徒さん達！  
挨拶・笑顔が気持ちいい！  
鯉がたくさんいる…。  
④ 人事を尽くして天命を待つ  
（高校生の時から座右の銘です。）

- ① 西村 麻衣子  
② 音楽科、1年担任  
バレーボール部副顧問  
③ 素直でさわやかな子どもたち…  
あたたかい雰囲気だなと思いました。  
④ 真面目にやっていたら良いことがある！と信じています。

- ① 屋敷村 純奈  
② 栄養教諭、食育  
③ 素直でいつも笑顔  
何事にも一生懸命  
校舎がきれいなお花でいっぱい  
④ 努力できるのも才能の一つ  
（父からよく聞かされていた言葉です）

## はじめまして！新入生歓迎会

まだまだ新しい環境に慣れない4月10日。生徒会役員主催の「新入生歓迎会」が行われました。全校生徒が体育館に集合し、レクリエーションやクイズをとおして、親交を深めました。新入生は、初めは緊張を隠せない様子でしたが、この歓迎会を通して表情も和らぎ、笑顔も見られました。新しい仲間とともに、新しい厚保中学校がスタートします。

